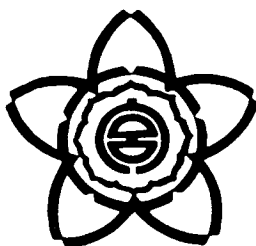


大宮市統計書

平成5年版



埼玉県に多い桜は、県南に位置する本市に殊に多く、この桜花を形どって紋章としました。

5枚の花弁を大宮の「大」になぞらえて、中に氷川神社の神器の一つである八咫の鏡をおき、中心に宮の字を配したものです。

大 宮 市

刊行にあたって

大宮市統計書（平成5年版）をここに刊行いたします。

本書は、「人間性豊かな緑の経済都市」を将来像とし、首都圏の業務核都市、また彩の国「埼玉県」の中核都市として限りない発展を続けている本市の自然、人口、経済、社会、教育などの各分野における統計資料を総合的に収録し、市勢の現状並びにその推移を明らかにしようとするものです。



近年、社会経済情勢の複雑多様化するなか「国際化」、「情報化」さらに「高齢化」の進行する社会にあつて、様々な行政需要が高まり、統計の果たす役割はますます重要性を増しております。

本書は、これらの情勢に対処するための各種行政施策の基礎資料として活用され、また市民生活の指針として利用されることを願って編集いたしました。さらに各方面の御指導をいただき内容の充実を図ってまいりたいと考えております。

おわりに、本書の刊行にあたり貴重な資料を御提供いただきました関係各位に厚くお礼を申し上げますとともに、市政に対し今後ともなお一層の御指導と御協力を賜りますようお願いいたします。

平成6年3月

大宮市長 新藤享弘

大宮市民憲章

武蔵野の台地にひらけ、交通・経済の要衝として発展する私たちのまち大宮は、武蔵国一の宮の「おおいなる宮居」からおこりました。

私たちは、先人の文化や伝統を尊び、誰もが心のふるさとと呼べるよう、明るく平和なまちをきずくため、市民の共通の願いとして、この憲章を定めます。

- 1 私たちは、郷土の自然をたいせつにし、環境をととのえ、美しく魅力あふれるまちをつくります。
- 1 私たちは、誰もが希望をいただき、生きがいを感じられるよう、心のふれあうまちをつくります。
- 1 私たちは、かけがえのない生命や健康の尊さを自覚し、安心して暮らせるまちをつくります。
- 1 私たちは、働くことに喜びをもち、互いに力をあわせ、豊かで活力にみちたまちをつくります。
- 1 私たちは、世界につながる広い視野をもち、未来をひらく教育文化のまちをつくります。

昭和55年11月3日制定